

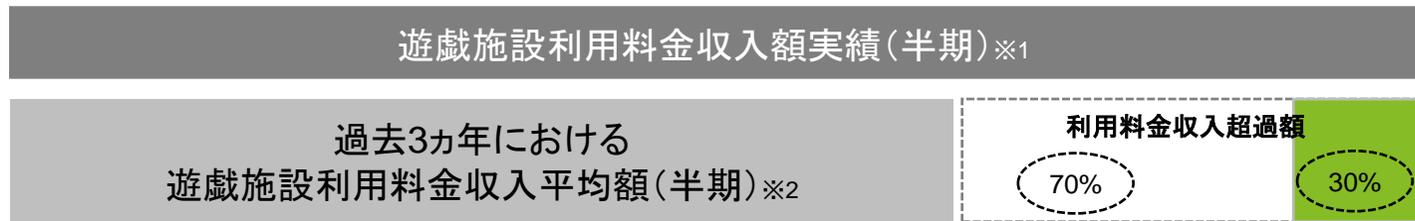
参考資料2 成果連動型支払いの指標の考え方

成果連動型支払いの指標の考え方

遊戯施設成果連動型支払いのイメージ

- 遊戯施設利用料金収入が、過去3か年における利用料金収入の平均額を下回った場合には、成果連動型支払いは行わない
- ※1 平成31年4月以降に追加された遊戯施設に係る利用料金分、フリーパスによる売上げは除外する

遊戯施設
成果連動型支払い



- ※2 ただし、平成31年4月からの値上げ分を考慮し、収入に40.7%※3を乗じた額とする

成果連動型支払上限額

※3 値上げ分の係数については、過去3か年における利用料金単価を基本として、利用料金値上後の平成31年度4月からの利用料金単価の増加割合を用いている

成果連動型支払いの考え方

- 利用料金収入超過額の30%を上限として、事業者に成果連動型支払いの対象とする
- 期間内における事業者の活動内容等に係るモニタリング結果を踏まえ、事業者の貢献度を3段階で評価

評価	割合
高い貢献が見込まれる	超過額 × 30%
一定の貢献が見込まれる	超過額 × 15%
貢献はあまり見込まれない	超過額 × 0%

成果連動型支払いの指標の考え方

ミラージュランド 遊戯施設 3か年平均

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	3か年平均
4月～9月売上	52,378千円	55,709千円	47,569千円	51,885千円
10月～3月売上	16,108千円	15,235千円	15,117千円	15,487千円
通年売上合計	68,486千円	70,944千円	62,686千円	67,372千円
チケット販売数	734,176	782,328	681,849	732,784枚
チケット単価	93.3円	90.7円	91.9円	91.9円

ミラージュランド 遊戯施設 令和元年度実績

	令和元年度
4～6月売上	35,629
チケット販売数	275,563
チケット単価	129.3円

チケット単価引上げに伴い
およそ**40.7%**の値上

成果連動型支払いの指標の考え方

成果連動型契約の指標の考え方

	過去3か年における平均売上	チケット値上分の考慮	成果連動型契約指標額
令和元年度10月～3月における 成果連動型契約の指標	15,487千円	×	21,790千円
令和2年度4月～9月における 成果連動型契約の指標	51,885千円	×	73,002千円